



# イフジ産業の鶏卵相場予想

## 2025年 4月 の鶏卵相場予想

**335円**

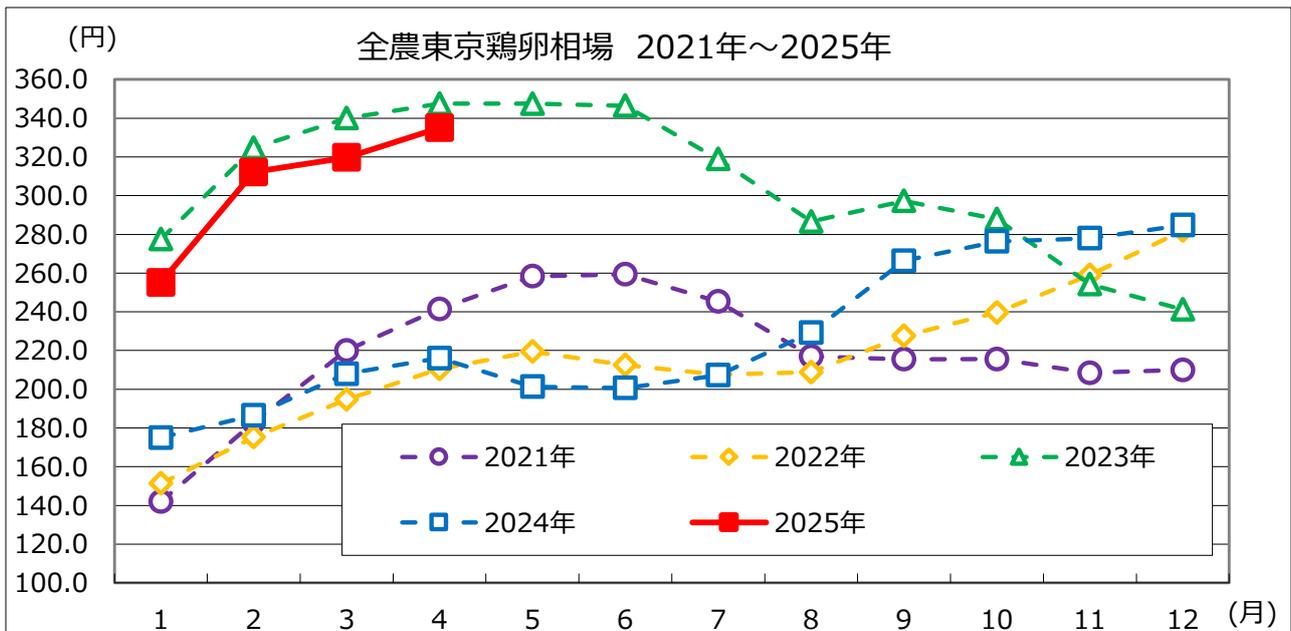
(全農東京相場LM加重平均)

3月の相場ですが、前月の相場を引き継ぎLサイズ310円・Mサイズ320円にてスタートしました。その後、3月11日にLサイズ5円、Mサイズ10円上昇しました。(2025年3月25日時点のLM加重平均は322.5円)

供給面では、引き続き12月末～1月にかけて急増した鳥インフルエンザの影響により、生産量が大きく減少しております。3月25日時点の農林水産省による発生件数は51件(うち採卵鶏は40件)となっており、約932万羽(うち採卵鶏は約842万羽)が淘汰対象となっています。直近では、2月1日の千葉県での発生が最後となっていますが、集中的に鳥インフルエンザが発生した影響もあり、復帰までの目処が立っていないエリアもあるようです。よって、供給量低下による問題が当面継続することが予想されます。一方の需要面では、外食筋の大手ファーストフードチェーン店のプロモーションや供給減による加工筋の集荷の活発化により、引き合いが強くなっております。

さて、4月の相場予想ですが、供給面では引き続き鳥インフルエンザの影響で逼迫感が継続していくと思われます。1月の餌付け羽数は前年同月比107.3%となり、9ヶ月ぶりに前年を上回りましたが、早くも6月ごろまではタイトな状況は続くものと思われます。また、上記で述べた通り、鳥インフルエンザからの復帰の目処が立っていないことや鳥インフルエンザ発生のリスクもまだ続くため、その動向次第で環境は刻々と変化します。一方の需要面ですが、外食筋の大手ファーストフードチェーン店でのプロモーションが4月も継続予定のほか、卵使用品のレギュラー化も控えているため、一時的な引き合いが強くなると思います。また、加工筋でも4月末からのGWに向けて需要増加が見込まれるため、一定の荷動きが発生することが予想されます。よって、4月も鶏卵相場は上伸をしていくものと思われます。月間LM加重平均は335円付近と予想いたします。

ただし、今後も鳥インフルエンザ発生のリスクがあることや需要の推移によっては変化しやすい状況のため、動向には注視する必要があります。



※2025年3月の相場は3月25日までの平均値。2025年4月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等のご遠慮ください。

Egg ×  
Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

